

10. 【建設現場における可搬レーザーの安全性評価】

第5回委員会

1. 日時 2024年4月26日
2. 場所 パシフィコ横浜 展示ホール BM8 号室（ハイブリッド開催）
3. 内容 各方面からのリスクアセスメントシートの概要
 - ・ 各委員から宿題として提示されたリスクアセスメントについて、施工管理者、社内安全管理者、装置メーカーの立場から説明がなされ、議論が行われた。
 - ・ レーザー安全基準の改正が 2025 年度には発刊される予定であり、その中身の主な所は使用者への指針となっている。レーザー安全管理者や監督者の役割の明記などが記載されている。世界標準なのでプラスアルファ各国の基準に合わせる必要がある。
4. 参加人数 14名

第6回委員会

1. 日時 2024年7月19日
2. 場所 フルサト工業（株）大阪本社 会議室（ハイブリッド開催）
3. 内容 リスクアセスメント活動の事例紹介
 - (1) 安全部門における RA（リスクアセスメント）活動の事例集
 - ・ レーザー加工を行う社内事業所でのリスクアセスメント（RA）活動の事例が紹介された。
 - ・ 2015 年に RA が努力義務化され、装置メーカーは残留リスクをユーザーに伝えることになっている。
 - (2) レーザー安全基準の改正について
 - ・ レーザー安全について、安全基準の考え方および安全対策の考え方が説明され、本委員会で対象としているハンドヘルドレーザー製品の特特殊性についての指摘があった。
4. 参加人数 16名

第7回委員会

1. 日時 2024年11月1日
2. 場所 古河電工（株）横浜研究所
3. 内容
 - (1) 古河電工（株）横浜研究所 見学
 - (2) レーザー除染現場の紹介
 - ・ 福島でのレーザー除染現場の紹介が資料に沿ってなされた。
 - (3) リスクアセスメントについて
 - ・ リスクアセスメントを3つのカテゴリーに分類して作成する案が提示された。
ー機械の確認 ー施工環境の確認 ー施工実施時

- ・ リスクアセスメントシートの形式と運用方法について以下の点に関して議論が行われた.

- 起こりうる危険事象と予想される障害の記載方法

- 現場で使いやすい形式の検討

4. 参加人数 14 名

第 8 回委員会

1. 日時 2024 年 1 月 7 日

2. 場所 フルサト工業（株）大阪本社 会議室（ハイブリッド開催）

3. 内容 リスクアセスメントの詳細検討

- ・ 施工環境の確認に関して、対象となる工程及びそこでの作業内容を細分化し、起こりうる危険事象や予想される傷害について委員全員で細かな議論を行った.

4. 参加人数 16 名

（主査 藤田 雅之）